

2021年
中小企業診断士
第2次試験合格対策講座
講座案内

- Zoom・教室講座（土日・平日）
- ウェビナー・YouTube 通信講座

MMC

Master of management corporation

組織（人事を含む）事例の学習内容

組織事例の特徴（出題の傾向）

組織事例は、他の事例に比べてやや設問の意図が捉え難いといった特徴がある。特に具体的な改善策が問われた場合、マーケティング的な内容で解答すべきなのか、組織や人事のことで解答すべきなのか、またその両方を解答すべきなのか、迷う設問が少なくない。また、事例文中にヒントが明確に記されていることも少なく、解答を導く際には、与件を基にした合理的な類推(分析)も必要である。設問数や解答文字数は次のように変化している。

平成 19 年 7 問(750 字)	平成 20 年 5 問(600 字)	平成 21 年 5 問(600 字)	平成 22 年 6 問(600)	平成 23 年 5 問(580 字)	平成 24 年 5 問(520 字)	平成 25 年 6 問(520 字)
・100 字中心で他 150 字	・100 字×3、150 字×2	・100 字×3、150 字×2	・100 字×6	・120 字×4、100 字×1	・40 字×2、100 字×2、120 字×2	・80 字×4、100 字×2
平成 26 年 5 問(520 字)	平成 27 年 5 問(520 字)	平成 28 年 5 問(500 字)	平成 29 年 5 問(550 字)	平成 30 年 5 問(500 字)	令和元年 5 問(500 字)	令和 2 年 5 問(500 字)
・120 字×1、100 字×4	・120 字×1、100 字×4	・100 字×5	・100 字×4、150 字×1	・100 字×5	・100 字×5	・100 字×5

※上段/年度、中段/設問数と解答文字数(設問数は第 1 問(設問 1)(設問 2)などのような構成の場合は 2 問として計算している)、下段/解答文字数の特徴

ただ、一見、題意を捉えることが難しく、解答も導き出しにくく感じる組織事例であるが、出題の内容は、①環境分析の問題、②事業構造や事業展開などに関する問題(戦略的な問題)、③組織構造・人事制度に関する問題などであり、題意を的確に捉えることができれば、容易に合格点を確保することができる事例でもある。

学習のねらい（合格のために重要な学習のポイント）

組織事例は、題意を正しく捉え解答することが何より重要である。特に、マーケティング的な解答になりがちな設問は、題意の見極めが重要である。そのような設問に的確に対応するためには、これまでの本試験問題を詳細に分析し、出題者が特徴的に使用しているキーワード(言葉)の意味やその使い方等を理解することが重要である。具体的には、「事業構造」、「事業展開」、「事業特性」、「(組織)体制」、「(人事)制度」、「施策」、「経営管理」、「収益構造」、などが事例文や設問でよく用いられる。これらの意味を事例文から読み取り、題意に的確に対応できる読解力・分析力を高めていく。また、限られた字数の中で内容の濃い解答が書けるよう、多面的な切り口(視点)や具体的なキーワードについて習得し、事例に沿った改善策を考え解答できる「記述力」を強化していく。

試験対策（学習項目と事例問題の主な出題内容）

①具体的な学習項目(知識面)

- ・組織構造：部門構造、階層構造、権限関係、コミュニケーション。
- ・人事制度：雇用管理(採用・配置)、人事考課(評価)、給与(報酬)、教育・訓練(能力開発)。
- ・ほか：モラル管理、組織文化、経営管理など。

②答練で出題する事例問題の主な内容

- ・環境分析の問題（「強み」や「弱み」、「事業機会」や「脅威」などの分析問題）
- ・戦略に関する問題（事業構造の変革、戦略的事業展開の内容、事業の特性やメリット・デメリットなど）
- ・組織構造に関する問題（組織の問題、組織の改善策、権限委譲によるメリット・デメリットなど）
- ・人事制度に関する問題（雇用、評価、報酬、能力開発、などについての問題や改善策、メリット・デメリット）
- ・ほか（組織文化、モラル低下の理由と対策、収益構造改善(売上向上)のための施策、など）

マーケティング・流通事例の学習内容

マーケティング・流通の特徴（出題の傾向）

マーケティング・流通の出題事例を見ると、全体的に、設問及び記述されている事例文(与件文)の内容は分かりやすく、また、事例文中にヒントが多いことから、解答の方向性も比較の見当が付き易いと言える。この様な事例問題で大切なことは、設問に的確に対応し、事例文のヒントを活用して、出題者の意向に沿った答案を書くことである。なお、これまでの設問数や解答文字数は次のように変化している。

平成 19 年 7 問(700 字)	平成 20 年 6 問(520 字)	平成 21 年 5 問(610 字)	平成 22 年 5 問(680 字)	平成 23 年 5 問(540 字)	平成 24 年 4 問(620 字)	平成 25 年 6 問(540 字)
・30、50、80、100 字	・30、50、100 字	・30、80、120、150 字	・100、80、50 字	・200、100、50、25、20 字	・200、100、50、25、20 字	・100 字×3、80 字×4
平成 26 年 5 問(500 字)	平成 27 年 6 問(500 字)	平成 28 年 6 問(490 字)	平成 29 年 4 問(480 字)	平成 30 年 4 問(450 字)	令和元年 4 問(460 字)	令和 2 年 5 問(510 字)
・80 字×3、100 字×3	・40、60、80 字、100 字×2	・100 字×4、50 字×2	・100 字×2、80 字×3、50 字×1	・150 字×1、100 字×3	・40 字×4、100 字×3	・40 字×4、50 字、100 字×3

※上段/年度、中段/設問数と解答文字数(設問数は第 1 問(設問 1)(設問 2)などのような構成の場合は 2 問として計算している)、下段/解答文字数の特徴

学習のねらい（合格のために重要な学習のポイント）

他の事例と同じくマーケティング・流通の事例においても、題意を正しく捉え解答することが合格のためには重要である。そのためには、これまでの本試験問題を詳細に分析し、どのような問題が出題されているのかを確認し対策を講じることが有効である。具体的には、マーケティングの事例は、「環境分析」、「戦略的方向性」、「ターゲット」、「マーケティング・ミックス」、等の基本項目のほか、「インターナル・マーケティング」や、最近では「異業種との連携等による共同事業」、「データやグラフの分析」の問題も出題されている。これに対応した解答の視点(切り口)やキーワードを用意し、与件を活かしながら設問の要求に過不足なく解答する技術を身につけることが学習の重要なポイントになる。

試験対策（学習項目と事例問題の主な出題内容）

①具体的な学習項目(知識面)

- ・環境分析：外部環境(顧客、競合)、内部環境(経営資源等)
- ・経営戦略：企業戦略、事業戦略、機能戦略、成長戦略、競争戦略、マーケティング戦略、サービス・マーケティング、CRM
- ・その他重要事項：インターネット関連、流通活動、異業種連携、地域・商店街等との共同事業等

②答練で出題する事例問題の主な内容

- ・環境分析の問題（「強みや弱み」、「事業機会や脅威」などの分析、データやグラフの分析）
- ・経営資源の問題（競合に対し優位性を持ち、企業発展に活用する有形・無形の経営資源）
- ・経営戦略の問題（成長戦略、競争戦略、差別化戦略、マーケティング戦略(ターゲット+マーケティング・ミックス)）
- ・応用マーケティング(顧客関係性の強化、サービス・マーケティング、コズブリレイテッド・マーケティング)
- ・その他重要事項：データ分析、インターネット、異業種連携、地域・商店街等との共同事業、等

生産・技術事例の学習内容

生産・技術の事例は、全般的に流れがとらえやすい出題構成である。環境分析に始まり、経営戦略の策定、具体的なオペレーションの問題点と改善策、そして情報システムという一般的な経営診断の流れに沿って出題されている。そのため基本的な生産・技術に関する知識をまず確実におさえていくことが必要である。さらに解答のヒントは事例文中に明確に記されていることが多く、事例文の読解力をつけていくことが重要である。なお設問の解答文字数は次のように変化している。

※上段/年度、中段/設問数と解答文字数(設問数は第1問(設問1)(設問2)などのような構成の場合は2問として計算している)、下段/解答文字数の特徴

学習のねらい（合格のために重要な学習のポイント）

試験対策（学習項目と事例問題の主な出題内容）

- ・環境分析の問題（「強み」や「弱み」、「事業機会」や「脅威」などの分析問題）
- ・戦略に関する問題（今後とるべき方策、今後の経営への影響、経営資源を生かした経営戦略など）
- ・営業・設計活動に関する問題（販売チャネルの種類、営業プロセスの問題点と改善策、製品開発、技術開発など）
- ・生産活動に関する問題（生産計画、作業管理、生産方式、外注管理、資材管理、設備管理、在庫管理、情報システム等）
- ・他（事業のメリット・デメリットなど）

※上段/年度、中段/設問数と解答文字数(設問数は第1問(設問1)(設問2)などのような構成の場合は2問として計算している)、下段/解答文字数の特徴

試験対策（学習項目と事例問題の主な出題内容）

- ・経営比率分析(経営指標の選定と数値の算出、および説明)
- ・キャッシュフロー計算書の作成と状況の説明
- ・損益分岐点分析(固定費・変動費率の計算、損益分岐点売上高・損益分岐点比率の計算、収益構造の問題点と改善策)
- ・期待値や標準偏差、共分散や相関係数の計算による意思決定
- ・デシジョンツリーを用いた段階的意思決定の問題
- ・為替予約やオプションの説明及び計算
- ・資金調達の方法と資本コストの算出
- ・正味現在価値の計算と意思決定
- ・セグメント別損益計算(限界利益と貢献利益の計算、問題点の指摘と改善策の助言)
- ・企業価値の算出
- ・連結決算¹⁾

講座カリキュラム

Step
1

事例解法の基本技術
組織・流通・生産・財務
4事例の解法技術

5講義

- 事例解法の基本的な考え方
- 事例問題の出題傾向と対策
- 2次試験合格の鉄則(考え方)
- 2次試験合格の武器(ツール)

+ 基本知識確認テスト
(短答式) 自己学習

+ 本試験再答案
質問シート

20事例

■Step1は、学習ガイドブック・Web動画・基本知識確認テストなどで2次試験に必要な専門知識を学習するとともに事例解法技術の基本を学びます。

Step
2

基本答練への取り組み

組織事例：1題
流通事例：1題
生産事例：1題
財務事例：1題

財務応用問題

再答案学習付
添削指導

4事例

第1回模擬試験

3月中旬

添削指導
再答案学習付

4事例

■応用答練は、設問・事例文へ対応した解答の書き方を中心に添削いたします。

オプション講座

財務集中ゼミ(4月下旬)

アカウントゼミ：問題集

ファイナンスゼミ：問題集

財務答練ゼミ：3題

添削指導

2講義

3事例

前期

Step
3

応用答練への取り組み

組織事例：1題
流通事例：1題
生産事例：1題
財務事例：1題

財務応用問題

再答案学習付
添削指導

4事例

合格答案研究答練

本試験事例：1題

答案研究

1事例

添削指導

■基本答練は、キーワードへ対応した解答の書き方を中心に添削いたします。

オプション講座

ファイナル財務(通信)
(7月中旬)

財務事例：6題

添削指導

6事例

■Step2・3では、MMCオリジナル事例問題や本年度の予想問題を出題する模擬試験に取り組み、合格答案作成の技術を修得していきます。

Step
4

強化答練への取り組み

組織事例：2題
流通事例：2題
生産事例：2題
財務事例：2題

財務応用問題

再答案学習付
添削指導

8事例

第2回模擬試験

6月中旬

添削指導
再答案学習付き

4事例

徹底答練への取り組み

組織事例：1題
流通事例：1題
生産事例：1題
財務事例：1題

財務応用問題

再答案学習付
添削指導

4事例

■強化答練・徹底答練は、解答の見栄えや分かりやすさを中心に添削いたします。

■Step4では、事例学習の最終仕上げとして、本年最も出題が予想されるMMCのオリジナル予想問題に取り組み、高得点答案の技術と実践力・応用力を強化していきます。

中期

2020年 第1次試験

Step
5

直前答練への取り組み

組織事例：3題
流通事例：3題
生産事例：3題
財務事例：3題

財務応用問題

再答案学習付
添削指導

12事例

第3回模擬試験

7月下旬

添削指導
再答案学習付

4事例

第4回模擬試験

9月中旬

添削指導
再答案学習付

4事例

第2次試験再現答案

組織・流通・生産・財務：4事例

添削返却

■直前答練は、確実な合格解答の書き方を中心に添削いたします。

オプション講座

直前スパーリング①・②
10月(第2次試験直前週)

組織事例：2題
流通事例：2題
生産事例：2題
財務事例：2題

自己答練
会場答練

8事例

■Step5では、本試験対応を意識して答練に取り組み、最終の合格力を高めています。

後期

2020年 第2次試験完全合格

2次試験完全合格をMMC講師アドバイスの活用で目指す最強講座

2次試験合格に必要な専門知識の習得から予想問題の徹底答練まで完全合格に必要な技術の全てをマスター!!
合格対策講座は、2つの講座があり5つのコース(48事例、5Stepコース)で構成されています。

MMC講師 アドバイス

Zoom・教室講座

第2次試験受験資格保有者～第1次試験合格未経験者まで全受験生向きの講座です。
毎講義日のMMC講師アドバイスで、確実に合格力の向上を支援します。

- 講座回数： 通期コース 最大28日間(模擬試験 第1～4回含む。オプション講座は不含。)
- 教材： ①最大事例問題48事例(うち模擬試験4回16事例) : PDFダウンロード及び製本送付(各Step講義で使用)
②学習ガイドブック : PDFダウンロード及び製本送付(各Step講義で適宜使用)
③本試験問題集 : PDFダウンロード及び製本送付(主にStep1で使用)
④本試験解答集 : PDFダウンロード及び製本送付(主にStep1で使用)
⑤財務応用計算28問(2問×14回) : PDFダウンロード及び製本送付(主に自己学習用)
⑥基本知識確認問題集 : PDFダウンロード及び製本送付(主に自己学習用)
⑦マスター(基本学習テキスト) : PDFダウンロード(製本送付オプション 主に自己学習用)
⑧本試験解答解説集(2001年～2020年) : PDFダウンロード(製本送付はオプション 主に自己学習用)

48事例

14回×2問ダウンロード

充実した事例問題数、財務応用計算問題で合格力をUP!!

特徴



■充実した事例問題数(全48事例):事例演習(32事例)・模擬試験(16事例)に取り組み、事例の分析力、解答の記述力を高め、本試験での対応力を強化していきます。

■財務事例の応用計算問題(2問×全14回):難易度の高まる財務事例に対応するため、Step2～4では講義の終わりに毎回30分(出席は希望者のみで任意出席)、財務・会計に関する応用計算問題に取り組みます。難易度は、平成26年度事例Ⅳの第2問・第3問や、平成27年度事例Ⅳの第3問のレベルの問題を出題します。

教室、Zoom®、PDF、YouTube®をフル活用した講座システム!

特徴

■MMCの教室講座は、受講生と講師が対話した双方向の講義を目指しています。そのため、講義の受講だけに留まらず、添削答練を講師がアドバイスすることにより、理解度を高めていくことに努めています。従来の通学講座は、Zoom参加を前提とし、会場へのご来場も可能という位置づけに致します。全日、会場参加も可能です。教室の大きさは、2人/1机で50人以上(水曜日は25人以上)、着席形態は2人/1机と致しました。Zoom参加者が多く、会場参加者が少ない場合は、1人/1机で着席頂くように致します。土曜日・日曜日通学講座を各40名程度、水曜日通学講座を20名程度で予定しております。

■教室参加は、答練取り組みの次週講義前日までに、添削答案をマイページで返却します。講義日にMMC講師が受講生にアドバイスをを行い、今後の課題や疑問点に答えるように努めています。

■Zoom参加は、教室参加と同等の臨場感が得られるように工夫しています。教室のMMC講師と受講生のやり取りが聞こえるよう教室に高性能マイクを設置しています。また、講義中にMMC講師から、Zoom参加受講生にも質問を行い、Zoom参加者の音声を教室に拡声するようにしていますので、教室参加とほぼ同等の参加状況を実現しています。個別アドバイスは、Zoom・ブレイクアウトセッションを用いて、Zoom参加者とMMC講師が1対1でつながりますので、個別に対応したアドバイスを受けることができます。これまで教室から遠隔地で通学参加を希望していた方々や海外からの受講希望者に、教室参加と同等の学習環境を提供することを目標としています。

■マイページでは、答案をPDFファイルで提出したり、添削済答案を受け取ることができます。PDFファイルでご提出頂くため、提出翌日には添削講師に配布されます。提出や返却、講師への添削配布に郵送等を用いないため、短期間での添削返却が実現できています。同時にマイページから、Zoom・教室講座の受講生成績表、最高得点答案(公開はZoom・教室講座受講生に限定)、各種教材、2020年度合格者再現答案等の教材もPDFファイルとしてダウンロードできます。教材の郵送等を待たずに確認できますので、海外受講生への迅速な教材提供が実現できています。なお、教室で答練取り組みした場合は、MMCで答案を回収しマイページに一括アップロードするようにしています。

■教室講義を撮影し、後日、YouTube®でWeb動画として提供しています。講義で聞き逃した点の確認や復習、欠席時の講義受講に活用できます。また、動画配信は、YouTube®を用いますので利便性が非常に高くなっています。Web動画は、マイページから動画管理ページにログインし、閲覧できるようにしています。限定公開ですので、YouTube®公式ページから検索して閲覧はできません。

Zoomの充実、教室参加同等の臨場感!

Zoomアンケート機能を用いた受講生参加型の講義!

特徴

■Zoomのアンケート機能を活用し、受講生の考え方や解答の方向性を把握しながら講義を進めていきます。教室参加者も、スマホ・タブレット等でZoom参加し講師からの質問アンケートに参加できます。教室には、多台数アクセス可能なアクセスポイント(常時接続40台、最大接続台数120台)を設置し、MMCよりWi-Fi環境を提供しますので、受講生様のデータ使用のご負担がないように致します。募集時は、土曜、日曜、水曜の3区分で募集致します。ご参加は、お申込みを基本としてさせていただきますが、各週、教室参加・答練アドバイスの予約制度をとり、教室の席数不足を回避するようにしました。そのため、直前に参加曜日の変更を余儀なくされた場合でも、予約ページより教室の席数に空きがあれば、いつでも変更が可能ないように致します。Zoom参加は、全日複数日(土曜、日曜、水曜)のご参加が可能です。答練アドバイスは、1回/1答案とさせていただきます。Zoom参加の場合、ミュート解除、ビデオ動作は必須ではありませんので、匿名に近い形でZoom講義にご参加可能です。

教室はプロジェクター、Zoomは共有画面を活用した分かりやすい講義!

特徴

■教室では、従来の板書主体講義からプロジェクター講義を採用しています。教材(問題、解説等)をプロジェクターに投影した講義となっており、分かりやすい講義を実現しています。プロジェクター画像は、Zoom上で共有画面として高精度の画像で映し出されます。(Step1で、一部、板書主体の講義もあります)

2020年MMC受講生の合格再現答案(手書き答案)を公開!

特徴

■2020年MMC受講生合格者の再現答案がマイページからPDFファイルとしてダウンロードすることができます。本試験で書き上げる答案の具体的な目標をつかむことで、自信の課題が明確になります。また、講義では、合格答案の活用方法なども伝えていきます。例年10名程度を選定して公開していますが、本年度からはできるだけ多くの合格答案を公開していくように致します。また、再現答案の成績表も活用しながら、得点を取るべき設問、無難に対応する設問など合格に必要なレベルを明確にした上で、本試験の対応力を高めていきます。

答案は、MMCマイページで迅速に返却、次週講義時に個別アドバイス!!

特徴



模擬試験の後は、個別面談で学習方針をCheck!!

■午前中に行われた事例演習の答案(Step2、Step3、Step4、Step5)は、当日回収し次回講義前日までにマイページで添削返却し、次週講義時に個別アドバイスします。添削は各受講生の学習進捗度に合わせて今回できたことと次回の課題をコメントします。親身で丁寧な添削と個別アドバイスで、着実、確実に実力を高めていきます。

■答案は、全てマイページ上のPDFファイルで管理されます。提出、返却、成績表等がPDF管理となります。教室取り組みの解答用紙は、MMCで回収し、個々のマイページにアップロード致します。ウェビナー講座の場合はマイページからPDFファイルをアップロードします。返却は、全てマイページからPDFファイルとなります。

■模擬試験後は個別面談を行い、今回できたことと次回の課題、学習方法・学習方針などを講師と確認します。

■事例演習の成績は、事例毎にZoom・教室受講生の合同の成績分布表及び講評をマイページで公開します。また、事例の最高得点者のの答案を公開しますので、解答例だけでなく優秀答案から得点アップのコツを学ぶこともできます。

■講座には毎回複数の講師が参加しますので、お気軽に質問・相談ができます。

(Step1は、答案アドバイスがないため、講師が比較的少なめとなっております。)

■成績表は、合計得点順位表に加え、設問事の得点分布、平均点も含めて集計いたします。設問毎の受講生の平均点や得点分布と自信の得点を比べることで、弱点をつかみやすくなります。

採点者の視点で答案を分析する、合格答案研究講座!! Step3

特徴



■講座当日に取り組んだ事例の答案について、講座に出席した受講生全員の答案をコピーして全員に配布し、合格答案と思われる答案を選びその特長を分析します。合格に必要な要素やポイント、合格のためにしてはいけないポイントなどをグループで研究していきます。

事例は全て再答案添削付き。(再答案添削は無料です)

特徴

■合格答案・高得点答案を安定的に作成する力を身につけるためには、講座内で取り組んだ事例を再度深く掘り下げて高品質な答案を作る『再答案学習』が有効です。MMCでは、受講生が作成した再答案を添削し、答案作成力の強化を応援しています。再答案は、各Stepの答練と模擬試験が対象で、マイページから提出できます。(再答案は各事例1回限りです)

財務対策を強化!! 難易度の高い事例の対応力をUP!

特徴



■毎年のように苦戦を強いられる「財務・会計の事例」について、事例講義後の財務応用問題への取り組みなどを充実することで、本試験における得点力と対応力を高めていきます。

■財務・会計事例の実力を更に強化し高めていきたい受験生のためにGW前の財務集中ゼミ(オプション講座)や、第1次試験直前から第2次試験にかけてファイナル財務(オプション講座)も準備しています。

欠席時の答案はマイページから提出、講義はWeb動画で!

特徴

■講義欠席時は、答案を通信講座の提出手順に準じて提出することができます。また、添削済答案の受取後、教室にて随時答案アドバイスを受けます。講義は、Web動画にて教室講義を閲覧することができます。

■講義は、土曜日・日曜日・平日に振り替えて受講することができます。全日欠席の場合は、Web動画で動画講義を受講でき、後日講義時、答案アドバイスが随時受けられます。

復習は、Web動画で! 動画講義は、全て教室録画!!(YouTube®配信)

特徴

■教室講義は、後日、Web動画として閲覧でき、復習に活用できます。また、各講義のWeb動画は、原則、教室録画動画を配信します。※土日講座、平日講座のいずれかの講義を配信します。可能な限り、全日(土曜、日曜、平日)の講義を配信します。(撮影機器の不具合等不可抗力で撮影ができなかった場合は、代替動画を配信します。)

全教材(問題、解答用紙、解答解説等)、マイページよりダウンロード可! 全国・海外受講生に迅速な教材の提供!

特徴

■マイページより全教材をPDFファイルとしてダウンロードすることができます。マスターテキスト(MMC基本テキスト)や本試験解答解説集などは、講座で辞書的な使用を想定しているため、原則、PDFファイルでの提供と致します。(オプションで製本送付いたします)。基本教材の内、学習ガイドブック、基本確認問題、財務応用問題、質問シート、各答練教材(問題、解答用紙、解答解説集)は、ダウンロードに加え、製本送付致します。

ダウンロード開始時期は、製本教材の発送と同時にいたしますので、全国・海外受講生に迅速な教材の提供が可能となりました。答案以外のダウンロードファイルを開くには、パスワードが必要です。ファイルを開くパスワードは、受講番号案内メールでお知らせ致します。また、答案以外のファイルは、iPad、タブレットで電子ペンをを用いた書き込み等の学習に対応できるように、編集制限は行っておりません。同時に印刷を全て許可します。マスターテキスト・本試験問題集は、文字認識ができ検索可能としています。(本試験問題集の初期年度に一部文字認識無しの年度があります)。答練等の教材(問題、解答解説)は、テキストコピーによる無用な流出を避けるため、画像となっており文字認識はできないようになっています。

PDF機能	マスターテキスト	本試験問題集	教材	答案・成績表
パスワード	有	—	有	—
編集(書込)	可	可	可	可
印刷	可	可	可	可
文字認識	可	可(一部不可)	不可	可

※PDFで配布されるファイルは、書き込みや検索といった学習に必要な機能に制限ないように、最低限の保護に留めています。そのため、流出等には、十分、ご留意頂く様にお願い致します。

※中小企業診断士第二次試験問題以外の教材(答案の添削コメント含む)やWeb動画(YouTube®限定公開)は、株式会社MMCが作成・所有・運営しており、その著作権は株式会社MMCに帰属します。営利・非営利、個人・団体・企業を問わず、教材・Web動画類に掲載されているコンテンツおよび株式会社MMCの教材・動画のすべての画像データ、動画データ、音楽データ、音声データ、テキストデータ等の著作物を株式会社MMCの事前の承諾なくコピー・加工・配布・再出版等することを認めておりません。Web動画については、YouTube®上で限定公開ですので、他サイトへのURLの埋め込み行為は、著作権侵害行為として認めておりません。

質問は質問シートで！各事例5回の質問シートでいつでも質問！

特徴

■質問は、マイページを用いて質問シートを提出できます。事例毎に5回（4事例×5回＝20枚）の質問シートの提出が可能です。フリー記述の質問シート（A3）を用いて、答練事例の具体的な疑問点だけではなく、学習方法などに関する質問にも対応します。なお、質問シートの提出は、マイページからの提出のみです。なお、教室で講師への直接質問も随時受け付けていますので活用下さい。（E-mailやFAX等での個別の質問には、対応しておりません。）

充実した教材 答練事例、模擬試験、本試験解答解説集(2001～2020年)！ 2020年合格者再現答案！

特徴

■ 答案は教室、会場で回収され、MMCでマイページにアップし、後日、マイページに返却されます。

■ 質問シート、再答案、本試験は、マイページから提出します。

■ 再答案および本試験の提出時は、必ず学習ガイドブックを参考に組み提出下さい。提出は1回限りとなります。

■ 答案類は、原則提出後7日後にマイページで返却する予定です。再答案類は、模擬試験採点時期や本試験直前期間(8～9月)、通常答案添削を優先するため遅れる場合がありますので、予めご了承ください。

■ 本試験の解答用紙は、教材に含まれていません。受講生専用ページよりダウンロードできます。



□教材画像は、通年コースの主な教材です。他に財務応用計算問題、講義レジュメ等があります。
□教材は、カラーや表紙のデザインなど画像と一部異なる場合があります。

第2次試験合格対策講座 Zoom®・教室講座 受講料一覧表

受講生区分		新規生		既年度MMC受講生		※各種割引後 税込10%		
模擬試験		含む	含まない	含む	含まない	推奨対象者	コース概要	募集時期
コース 受講料	通期コース Step1～5・模試1～4回	¥267,100	¥227,500	¥217,100	¥177,500	第2次試験受験 資格保有者	第2次試験迄の 一貫コース	12月～
	前中期コース Step1～4・模試1・2回	¥197,800	¥178,000	¥157,800	¥138,000	第1次試験 合格経験者	第1次試験 1週間前迄	12月～
	前期コース Step1～3・模試1・2回	¥148,300	¥128,500	¥108,300	¥88,500	第1次試験 合格未経験者	第1次試験 2ヶ月前迄	12月～
	中期コース Step4 (Step1通信)	—	¥49,500	—	¥49,500	第1次試験 合格経験者	第1次試験 直前1ヵ月間	4月～
	後期コース Step5 (Step1通信)・模試3・4回	¥69,300	¥49,500	¥69,300	¥49,500	第2次試験受験 資格保有者	第2次試験 直前期	7月～
	後期コース 前中期コース以降継続の場合	¥69,300	¥49,500	¥59,300	¥39,500	第2次試験受験 資格保有者	第2次試験 直前期	7月～
答練取組		教室・自宅(平日は自宅のみ)				Step単価		¥49,500
答案アドバイス		答練・模擬試験(教室・Zoom)				模擬試験単価		¥9,900
講義		教室・Zoom・YouTube通信				既年度MMC受講生通期割		¥50,000
Zoom受講時のミュート解除		可				既年度MMC受講生前中期割		¥40,000
Zoomアンケート参加		可				既年度MMC受講生前期割		¥30,000
募集人数		土・日曜日:各50名 平日20名				コロナ禍学習支援割引		¥20,000

- ・講義スケジュールは、第1次試験2021年7月10、11日、第2次試験2021年10月24日を想定しています。本試験日程が異なる場合、変更することもあります。
- ・Web動画は、YouTube®で配信いたします。お申込の前にPCやスマートフォン等でMMCトップページのWeb動画デモ体験版で動作状況をご確認ください。
- ・答案類の提出・返却は、マイページを利用します。お申込の前に必ず、「解答用紙の提出・受取の手順書(PDF)」で具体的な方法・手順をご確認ください。
- ・MMC受講経験は、割引があります。お申込みの際、既年度受講の受講番号を記載して下さい。
- MMC受講生経験者は、2020年以前の通学・通信講座受講生となります。
- 模擬試験・オプション講座(GW財務、ファイナル財務等)のみのご受講経験者は、MMC受講経験者に該当しません。
- 平日(水曜日)講義は、時間の都合上、答練取り組みはご自宅として、教室では解説のみとしております。
- 講義日事前に答練に取り組み、答案をご提出下さい。答案アドバイスと解説のみの講義となります。・受講料は全て一括でのお支払いのみとなります。
- 模擬試験の有無は、お申込み時に選択できます。また、別途、後日のお申込みも可能です。
- 受講料は、おおよそ¥49,500円/Step(税込)、9,900円/模擬試験1回(税込)で設定しております。模擬試験を含まないコースは、回数分差し引いた受講料になります。
- マスターテキスト(MMC基本テキスト)、本試験解答解説集は、PDFファイルでの提供となります。
- 製本送付をご希望の場合、お申込み時に「製本送付含む」のコースをご選択ください。答練教材、その他基本教材(学習ガイドブック、基本確認テスト、財務応用問題、質問シート等)は、PDFファイルのダウンロードに加え、製本教材が別に送付されます。
- 動画講義は、原則として教室講義(土日講座、平日講座のいずれか)を録画した動画を提供致します。
- 講義は、土曜日、日曜日、平日に振り替えて受講することができます。(原則として申込時の曜日にご出席ください。)
- 全日欠席の場合は、Web動画による受講となります。答案は、ウェビナー・通信講座に準じた答案提出となります。
- Zoom・教室講座で一日に複数事例取り組んだ場合、1回目の答練に対して答案アドバイスをいたします。
- なお、Cs423、Cs541は、最終講義となるため、答案のマイページ返却のみとなります。
- 答案(再答案含む)提出には、注意があります。提出期間は、MMC・HP上に記載致します。
- 再答案および本試験問題は、学習ガイドブックの注意事項に従ったものをご提出下さい。
- 教室で行う答案アドバイス返却は、講義開始前、昼休み、休憩、講義終了後等に行います。一人あたり5～10分を予定しています。
- 財務集中ゼミ、ファイナル財務、直前スパーリングは、オプション講座となり別途お申込みが必要です。
- 直前スパーリングは、通学受講生、通信受講生の順で優先募集を行います。受講は、MMC受講生に限定しております。
- 模擬試験の受験形態(会場・通信)、受験日時は、模擬試験約1ヵ月前より同案内ページから変更可能です。
- Zoom・教室講座の通年コース(模擬試験含む)でお申込みの場合、第4回模擬試験受験日は9月12日(土)に初期登録されます。
- 講座時は、筆記用具・電卓を必ずお持ちください。教材は、Zoom・教室講座、ウェビナー・YouTube通信講座に関わらず事前に送付致します。
- 送付された教材は、各講義に合わせてご持参下さい。また、教室参加の場合、可能な限り、Zoom参加が可能なスマホ・タブレットのご持参をお願い致します。
- 教室・会場の未定や変更は、HP上の「2021年教室案内(PDF)」で随時更新するなどしてお知らせします。
- 通学の中期・後期コースは、前期コース受講生の次コース未継続の場合の補充募集となります。
- そのため、既年度MMC通信受講生・一般受講生からの新規募集枠は、数名となる場合があります。
- 講師の講義・答練アドバイスにZoomを使用する場合があります。

自宅で受講可能な2次試験完全合格を目指す最強講座

教室録画の動画講義で2次試験合格に必要な専門知識の習得から予想問題の徹底答練まで網羅！
講義はウェビナー参加、教室撮影動画をYouTubeのWeb動画で、答えはマイページから提出！！

自己取組
中心

ウェビナー・ YouTube®通信講座

第2次試験受験資格保有者～第1次試験合格未経験者まで全受験生向けの講座です。
定期的なMMC講師アドバイスで、確実に合格力の向上を支援します。

ウェビナー講座とは、Zoom講義をミュート解除無しで受講する形式の講義です。
ウェビナー・YouTube通信講座は、Zoom参加でミュート解除不可、講師からの答練アドバイスがない以外は、原則、
同じ内容となります。模擬試験では、別途予約で模擬試験答案アドバイスを受けます。

Zoom参加時のミュート解除、講師アドバイスに制限がある以外は、
Zoom・教室講座とほぼ同一！

特徴

■ウェビナー・YouTube講座は、Zoom講義をミュート解除無しで、参加型ではなく閲覧形式で受講する講義です。また、Zoom・教室講座は、
毎回の答練に対して、1対1で講師が答案アドバイスをを行うのに対して、ウェビナー・YouTube通信講座は、講師からの答練アドバイスを含ま
ない形式をとります。答案を自己管理し、自己学習で進めたい方にお勧めの講座形式となっています。

模擬試験の答案アドバイスは別予約可！

特徴

■ウェビナー・YouTube講座の模擬試験答案アドバイスは、講義とは別に行う模擬試験答案アドバイス日にご予約が可能です。希望される場
合、模擬試験答案アドバイスの予約をお申込み下さい。

各Stepに1回程度の答案アドバイスの予約システムを整備中！

特徴

■各Stepに1回程度の答案アドバイスや学習相談を受け付ける予約システムを整備中です。講義日の講師は、原則、Zoom・教室講座受講生の
答案アドバイスや学習相談に対応します。Zoom・教室講座受講生の対応時間外となる講義実施中や土・日曜日の答練取組み時間中に限定して
ウェビナー・YouTube通信受講生のアドバイス対応を行う予約受付システムを整備しています。実施時期は、Step2以降で、土・日曜の講義日
毎に先着予約5～10名程度の枠を確保します。（受付人数は、出席講師人数によりますので、不定です）。アドバイス対象答案は、Zoom・教
室講座講義日以前の事例となっております。Zoom・教室講座の講義日と同一、又はそれ以降の事例の答案アドバイスは、Zoom・教室講座実施
日次週以降になります。

第2次試験合格対策講座 ウェビナー・YouTube®通信講座 受講料一覧表

受講生区分		新規生		既年度MMC受講生		※各種割引後 税込10%		
模擬試験		含む	含まない	含む	含まない	推奨対象者	コース概要	募集時期
コース 受講料	通期コース Step1～5・模試1～4回	¥167,100	¥127,500	¥137,100	¥97,500	第2次試験受験 資格保有者	第2次試験迄の 一貫コース	12月～
	前中期コース Step1～4・模試1・2回	¥119,800	¥100,000	¥99,800	¥80,000	第1次試験 合格経験者	第1次試験 1週間前迄	12月～
	前期コース Step1～3・模試1・2回	¥92,300	¥72,500	¥82,300	¥52,500	第1次試験 合格未経験者	第1次試験 2ヶ月前迄	12月～
	中期コース Step4 (Step1通信)	—	¥27,500	—	¥27,500	第1次試験 合格経験者	第1次試験 直前1ヵ月間	4月～
	後期コース Step5 (Step1通信)・模試3・4回	¥47,300	¥27,500	¥47,300	¥27,500	第2次試験受験 資格保有者	第2次試験 直前期	7月～
	後期コース 前中期コース以降継続の場合	¥47,300	¥27,500	¥37,300	¥17,500	第2次試験受験 資格保有者	第2次試験 直前期	7月～
答練		自宅				Step単価		¥27,500
答案アドバイス		模擬試験・答練(1回／各Step 計画中)				模擬試験単価		¥9,900
講義		Zoom(ウェビナー)・YouTube通信				既年度MMC受講生通期割		¥30,000
Zoom受講時のミュート解除		不可				既年度MMC受講生前中期割		¥20,000
Zoomアンケート参加		可				既年度MMC受講生前期割		¥10,000
募集人数		制限なし				コロナ禍学習支援割引		¥10,000

MMC 第2次試験合格対策講座に関するQ&A

Q：MMCでは、通学講座では答案のアドバイス付き返却を行っていると思いますが、具体的な内容を教えてください。

A：Zoom・教室講座当日に提出のあった答案を回収し、次回講義前日までにマイページ返却、個別アドバイス致します。アドバイスは、一人当たり約5～10分で、朝の講義前、お昼の休憩時間、午後の講座の休憩時間、講座終了後にアドバイスを言いながら答案を返却しています。アドバイスの内容は、答案の内容に基づいて、良くできた点や次回の課題などのポイントをお伝えしています。

Q：MMCでは、Zoom・教室講座で個別アドバイスを次週講義時にしている理由を教えてください。

A：添削返却答案への答案アドバイスは、可能な限り、早いほうが有効と思われます。そのため、Zoom・教室講座では、当日回収し、次週の講義時に答案アドバイスをを行います。講義日に、講師は添削作業を行わず答案アドバイスに集中しており、対応の充実を図っています。また、完全に添削された答案でアドバイスするため、全問に渡って充実したアドバイスが可能となります。答案は、講師がアドバイスする講義日の前日までに、マイページを通じて返却されるため、事前に添削済答案の確認もでき、効果的なアドバイスを受けることができます。

Q：MMCでは、Zoom・教室講座で欠席した場合でも答案の添削、アドバイスを行ってくれると聞いたのですが、どのようにするのかを教えてください。

A：Zoom・教室講座で欠席（平日講座は教室で未提出）された場合、ウェビナー・YouTube通信講座の手順に従って、答案をマイページからご提出下さい。返却は、ウェビナー・YouTube通信講座の返却日時に準じてマイページから返却されます。後日、添削済答案を受け取り、講義時に持参して頂ければ、随時、アドバイスをを行います。また、Zoom・教室講座受講生は、ウェビナー・YouTube通信講座受講生と同様に、Wen解説動画を閲覧できます。動画をご覧になり、解説についての質問等あれば、講義出席時に講師が対応いたしますので、随時質問して下さい。

Q：MMCでは、再答案学習をすすめていると聞いたのですが、どのような内容なのですか？

A：MMCの再答案学習とは、講座の中で使用した事例問題を使用して、高得点を目標に、再度、答案を作成し実力を高めていく学習のことで、コース中に含まれており、別オプションをお支払いする必要はありません。再答案は、1回目の添削コメントや解答解説集、講義内容、動画解説、各種テキスト類などを参考に始めは時間をかけてじっくりと取り組んでいただきます。模範解答を写経的に暗記して書くのではなく、設問題意把握 → 事例文根拠把握 → 解答マトリックス＋解答の型の想定 → 分かりやすい解答の書きあげ（模範解答通りが望ましい） → 試験時間内に書き上げる → 最終再答案としてご提出いただきます。そのため、採点時、キーワード的な内容は、既に復習できているとして、内容基準の採点は行わず、見栄えや分かりやすさといった形式基準の採点のみとなります。本試験の再答案も上記考え方に準じます。

別解的にご自身で考えた解答の評価を行うものではないという点に注意して下さい。

再答案の目的は、試験時間内に模範解答レベルの解答を書きあげる力を養成することです。事例毎に考えるとというより、既に解いた事例に繰り返し取り組み、合格力のある分かりやすい解答を短時間に書きあげる力を養成し、必然的に答案のレベルアップを図っていきます。再答案は、添削済答案が返却された後、アドバイスや解答解説を基に、時間を十分にかけて復習したものを提出することが最も効果的です。具体的な取り組み方については講座内で配布する『学習ガイドブック』を参考にしてください。

Q：いつも同じ講師が添削してくれるのですか？

A：本試験の採点は、誰がどのような場所や状況で行うのか分かりません。出題者が一人で採点するのではなく複数人数で手分けして採点することも考えられます。このため、特定の講師だけではなく、どの講師が見ても、「これなら大丈夫、合格できる」と評価されるような答案を作り上げることが大切とMMCでは考えています。そのため採点は、Zoom・教室講座、ウェビナー・YouTube通信講座とも、同じ講師ではなく、異なる講師が採点・添削し、答案にアドバイスをを行っています。講師間では、添削基準を統一していることや受講生の学習到達度を同じように把握しているため、添削者が変わっても同じ視点で採点やアドバイスができるようにしています。MMCは、全講師がMMCで学習し、受験生時代にはMMCの答練や模擬試験で、常に成績が上位に位置していた卒業生で中小企業診断士免許保持者です。

Q：本試験問題は採点・添削してもらえますか？

A：本試験問題は、講座年以前5ヵ年分を採点・添削いたします（Zoom・教室講座・ウェビナー・YouTube通信講座とも）。ただ、本試験問題の採点・添削については、単に実力把握や、腕試し的に取り組んだものは、採点・添削は行っていません。本試験問題は、出題者や出題傾向、事例の特徴などを把握するための研究材料として活用することが、最も効果的であるとMMCは考えています。本試験問題の答えは、はじめは80分で取り組んでいただいても結構ですが、その後は、解答解説やテキストなどを参考に、自分なりに模範解答を見直し、不足している視点やキーワードは修正し、答練の再答案同様、設問題意把握 → 事例文根拠把握 → 解答マトリックス＋解答の型の想定 → 分かりやすい解答の書きあげ（模範解答通りが望ましい） → 試験時間内に書き上げる → 最終再答案、の順で完成させた答案をご提出下さい。ご自身で答案の改善点に気づくことができ、それをご自身で修正することができれば、大きな実力向上につながります。そのため、本試験の再答案は、事例再答案同様、形式基準による採点となります。本試験の再答案の効果的な取り組み方法は、主に各事例のStep1講義で伝えます。また、講座当該年度のMMC受講生の本試験合格再現答案も教材の一部として使用しますので、そうした点を聴講した後、本試験の再答案に取り組むのが望ましいと思われます。

Q：ウェビナー・YouTube通信講座を検討していますが、模擬試験は会場で受けられますか。またZoom・教室受講生と同じように、アドバイスを受けられますか？

A：ウェビナー・YouTube通信講座（模擬試験を含む）コースをお申込み頂いた場合でも、模擬試験は会場受験に変更して受けられます。また、アドバイス返却もZoom・教室講座の受講生同様に受けられます。各模擬試験の1ヵ月前ごろからMMCホームページやマイページ内で、模擬試験の受験形態の変更受付や、アドバイスの予約受け付けを行いますので、模擬試験の近くになりましたら、MMCホームページやマイページをご確認いただき、変更・予約の手続きをお願いいたします。模擬試験のアドバイス付き返却は、日程・時間をホームページから予約いただき、その時間にマンツーマンで、模擬試験の結果をもとに今後の課題や対策などをアドバイスいたします。アドバイスの時間は一人当たりおおよそ30～40分ぐらいになります。アドバイス形態は、Zoom対応を原則としています。直接対面のアドバイスは、講座日に実施するZoom・教室受講生に限定しています。

Q：通学講座から通信講座への変更、または通信講座から通学講座への変更はできますか？

A：変更は可能です。各コースの切り替わり時期にお問い合わせ下さい。ただ、ウェビナー・YouTube通信講座からZoom・教室講座への変更は、教室席の空き状況次第で、対応出来ない場合がありますので、その際はご容赦下さい。変更を希望する場合には、MMC事務局にお問い合わせください。ウェビナー・YouTube通信講座からZoom・教室講座へ変更する場合は、差額受講料を計算し差額分をご返金いたします。また、ウェビナー・YouTube通信講座からZoom・教室講座へ変更する場合は、差額受講料を計算し、追加で差額分をお支払いいただくことになります。

Q：通信講座の動画講義は、教室講座の録画ですか？

A：講義の内容は、全て教室講義（土日講座、平日講座のいずれか）を撮影したものを配信する予定です。従来は、Web動画通信講座用に短時間にまとめた再撮影動画を配信していました。しかし、MMCイズムを用いた実践実践的な中小企業診断士第2次試験の合格方法のうち、受講生とのやり取りを前提とした教室ライブ講義でしか伝えにくい内容もあることや、形式にとらわれない実践的な教室講義の配信要望が多いため、2020年から教室講義の配信をしています。教室では、プロジェクターを用いて講座を行います。同画像是Zoom上で共有画面に表示されますので、教室のプロジェクター画像が、Zoom上でも鮮明に御覧頂けます。Step1では、口頭での講義が中心となり、プロジェクターをあまり使用しない講座があり、その場合、教室の板書をZoom上でご覧いただけますが、必要最小限の板書はPDFレジュメで準備致しますので、ご安心して受講できます。但し、撮影機器等の不具合や不可抗力、配信に相当でない講義で撮影できなかった場合は、再撮影した代替動画を配信する予定です。

Q：ウェビナー・YouTube 通信講座の Web 動画が教室録画であれば、Zoom・教室講座に出る必要はないのですか？

A：Zoom・教室講座では、複数の講師が出席して前週の答練のアドバイス返却を行います。また、答練・模擬試験の最高得点答案をマイページで配布（個人名は未公表）しますので、より実践的に学習を進めていくことができます。質問シートではなく、講師に直接質問できますので、疑問点も解決しやすくなります。なお、MMCのZoom・教室講義は、随時、講師が質問を承りますので、講義前の時間、講義間の休憩や昼食時などに気軽に質問することができます。そのため、MMCは、Zoom・教室講座の受講を推奨しております。

Q：平日講座は、答練の取り組みが自宅ですが、その理由を教えてください。

A：2020 年より平日講座の答練取り組みを自宅とし、答案を教室で提出する形式にしました。平日講義の希望者は、仕事等で土日講座の参加が難しい方が多い傾向にあります。従来は、答練取り組みを、講座時間内に取っていました。そのため講義の時間が確保できず、土日講座の講義に比べ短縮して進めるしか方法がありませんでした。また、講義時間やアドバイス返却の時間を確保するために、平日日中に講座を設定しても、参加できることが少なく、早くても 17 時以降でしか参加できない場合が多いのが実情です。そのため自宅での答練取り組みとし、講座では講義やアドバイス返却を中心として土日講座とほぼ同等の講義時間・アドバイス返却時間を確保するようにしました。

マイページ・Web動画を利用する際のご注意

1. 解答用紙、質問シートの提出・返却について

解答用紙の提出・返却は次の通り行います。

- ①Step2～5、模擬試験、本試験答案、再答案の解答用紙(1回目、再答案)の提出・返却は、インターネットを介して「MMC受講生マイページ(MMC答案管理システム)」を利用して行います。具体的な方法や手順は、お申込の前に2次対策通信講座のページで「[マイページを利用した解答用紙の提出・受取の手順書\(PDF\)](#)」をご確認ください。なお、再答案および本試験答案の提出は各事例1回限りとなります。また、答案や質問シートの提出・受取は、全てマイページを通じて行い、郵送・FAX等による提出・返却は承っておりません。
- ②演習事例・本試験の解説への疑問点や、学習方法等の質問は、「[質問シート](#)」を用いて行います。質問シートの提出・受取は、演習事例の解答用紙の提出、受取と同様の方法で行います。各事例毎(事例Ⅰ～Ⅳ)について、5枚の質問シート(5枚×4事例=20枚)を提供しますので、ご活用下さい。なお、質問内容は、MMC演習事例、本試験(MMC模範解答解説に基づく内容)に限定させていただきます。具体的な演習事例への疑問点だけでなく、MMCの考えに基づく内容であれば、事例毎の全体的な学習方法などに関する質問等も受付けています。
※EmailやFAX等を用いての質問シートの提出は承っておりません。
※他社の中小企業診断士参考書やテキスト、本試験解答に基づく質問等は、対応しておりません。

2. Web 動画について

- ①Web 動画は、YouTube®を介して配信します。受講生のパソコンや通信環境によってご利用いただけない場合がございます。お申し込みの前には、MMCホームページの「[Web 動画デモ体験版](#)」で配信動画の動作をご確認ください。
- ②Web 動画の再生やPDF ファイル閲覧ソフト(Acrobat ReaderDC® 等)の操作や設定方法、パソコンの使い方、故障、接続、通信の不具合などのサポートは致しておりませんので、ご了承下さい。
- ③Web 動画は、マイページ内のWeb 動画からアクセスして御覧頂けます。講座にお申込いただいた後、MMCより受講番号をご連絡致しますので、マイページのご登録をお願いいたします。その後、マイページ内のWeb 動画から御覧頂くことになります。視聴期間は、中小企業診断士第2次試験の翌々日迄となります。
- ④講義のレジュメ(板書の内容等)を、PDF ファイルで配付する場合があります。PDF ファイルをご覧になるためには、PDF 閲覧ソフト(Adobe Acrobat ReaderDC®等)が必要です。(Acrobat ReaderDC® は、Adobe® のホームページよりダウンロードできます)。
- ⑤会社など、自宅以外から接続する場合、セキュリティの設定などによって、ご利用いただけない場合があります。
- ⑥インターネットプロバイダーへの接続料金、並びに電話回線使用料等はお客様の負担となります。
- ⑦MMC通信講座の配信動画は全て(株)MMCに著作権があります。ご自身の学習に利用する場合を除き、(株)MMCの許可なく改変、再配布、商用使用等の2次配布は禁止いたします。また、IDやパスワードはMMCより受講生へ貸与するものであり無断で他人に供与することは禁じます。
- ⑧中小企業診断士第二次試験問題以外の教材(答案の添削コメント含む)やWeb 動画(YouTube®限定公開)は、(株)MMCが作成・所有・運営しており、その著作権は株式会社MMCに帰属します。営利・非営利、個人・団体・企業を問わず、教材・Web 動画類に掲載されているコンテンツおよび株式会社MMCの教材・動画のすべての画像データ、動画データ、音楽データ、音声データ、テキストデータ等の著作物を株式会社MMCの事前の承諾なくコピー・加工・配布・再出版等することを認めておりません。[Web 動画は、YouTube®上の限定公開ですので、他サイトへの URL の埋め込み行為は、著作権侵害行為として認めておりません。](#)

3. PDF ファイルについて

- ①マイページより全教材をPDFファイルとしてダウンロードすることができます。マスターテキスト（MMC基本テキスト）や本試験解答解説集などは、講座で辞書的な使用を想定しているため、原則、PDFファイルでの提供と致します。（オプションで製本送付いたします）。基本教材の内、学習ガイドブック、基本確認問題、財務応用問題、質問シート、各答練教材（問題、解答用紙、解答解説集）は、ダウンロードに加え、製本送付致します。
- ②ダウンロード開始時期は、製本教材の発送と同時にいたしますので、全国・海外受講生に迅速な教材の提供が可能となりました。答案以外のダウンロードファイルを開くには、パスワードが必要です。ファイルを開くパスワードは、受講番号案内メールでお知らせ致します。また、答案以外のファイルは、iPad、タブレットで電子ペンを用いた書き込み等の学習に対応できるように、編集制限は行っておりません。同時に印刷を全て許可します。マスターテキスト・本試験問題集は、文字認識ができ検索可能としています。（本試験問題集の初期年度に一部文字認識無しの年度があります）。答練等の教材（問題、解答解説）は、テキストコピーによる無用な流出を避けるため、画像となっており文字認識はできないようになっています。

PDF機能	マスターテキスト	本試験問題集	教材	答案・成績表
パスワード	有	—	有	—
編集(書込)	可	可	可	可
印刷	可	可	可	可
文字認識	可	可(一部不可)	不可	可

- ③PDFで配布されるファイルは、書き込みや検索といった学習に必要な機能に制限ないように、最低限の保護に留めています。そのため、流出等には、十分、ご留意頂く様にお願い致します。
- ⑧中小企業診断士第二次試験問題以外の教材（答案の添削コメント含む）やWeb動画（YouTube®限定公開）は、(株)MMCが作成・所有・運営しており、その著作権は株式会社MMCに帰属します。営利・非営利、個人・団体・企業を問わず、教材・Web動画類に掲載されているコンテンツおよび株式会社MMCの教材・動画のすべての画像データ、動画データ、音楽データ、音声データ、テキストデータ等の著作物を株式会社MMCの事前の承諾なくコピー・加工・配布・再出版等することを認めておりません。

MMC

Master of management corporation

株式会社 MMC

TEL : 050-7109-3790

E-mail : office@mmc-web.net

www.mmc-web.net
